

2013年「通所リハビリ新年会」を開催！

去る二月二日土曜日、沖縄市産業交流センターにて中部協同病院通所リハビリ室の新年会がありました。当日は晴れの日にふさわしい快晴温暖の気候で、特に二時間座りっぱなしでも足腰が「冷えない」ということはとてもありがたいことでした。

まずは幕開け、デイケア職員による「かぎやで風」です。初めて踊る職員もいて少しヒヤヒヤしました。

次に外間事務長による挨拶、乾杯の音頭。和やかに会食が始まりました。舞台は流舞、日舞、手品、フラダンスなど多彩。特に手品は初めてでしたが、会場の皆様の興味深々のまなざし、驚いた顔、盛大な拍手と、大いに楽しむことができました。フラダンスも優雅な所作、優しい調べにトロピカルムード満点。毎年格調高い踊りが多いので職員の余興は「滑稽な踊り」をやっています。もちろん今年も大喝采でした。(フエーレーマンボは沖縄市、うるま市の新春の集いでも組合員さんの前でも披露しました)

そして生年祝い。七十三歳男性一人、八十五歳一人、九十七歳かじまやーの女性一人計三名の方々が舞台上がりプレゼントと皆様の祝福をうけました。



特に九十七歳の方は、デイケアが開設した当時から長い付き合いとなります。家族の方より、かじまやー祝いのあやかり物として紅白饅頭の差し入れが参加者全員にありました。感謝感謝の気持ちでいっぱいです。

かじまやーにちなんで子ども達によるかじまやー踊りもあり、最後は民謡ショーからカチャーシーと、皆様元気よく踊ってくださいました。

お昼十二時から十四時まで通所者及びその家族、職員、余興ボランティアも含めて、総勢百二十人が明るく楽しい時間を過ごすことができました。

今年も利用者・職員ともども、よいことがたくさんありますように！

(通所リハビリ室
垣花 サエ子)

異動しました

平成 25 年月 3 月 1 日付けで浦添協同クリニックへ異動する事になりました。臨時職員の時を含め約 10 年間、看護助手・通所リハビリスタッフとして勤めさせていただきましたが、色々御迷惑をおかけした事だと思ひます。それでも、暖かく見守っていただきご指導して下さったスタッフの皆様、全部署の職員の皆様に感謝しております。

異動先でもさらに御迷惑をかけると思ひますが中部協同病院の名をけがさない様に、一生懸命頑張っていきます。本当にありがとうございました。

(通所リハビリ室 池原 学)



バレンタイン行動



去る2月13日、読谷村イオンタウンにて、読谷支部の組合員さんと共にバレンタイン行動として健康チェックに参加しました。

その日が寒かったということもあり、健康チェックを行う方は、いつもと比べ少なかったですが、参加した地域の方は日頃測れない体脂肪や血圧を測定できたということもあり大変喜ばれていました。今回のバレンタイン行動に参加して組合員の方だけでなく、地域の方達とも交流を図ることが出来ました。

(総務課 金城 若奈)

今回、初めてバレンタイン行動に参加しました。会場が外ということで肌寒く、足をとめてくれる方が少なかったことが残念でしたが、参加された方々と健康について話すことができたことは良い経験となりました。また、日頃なかなか接することが出来ない組合員さんと交流を図れたことも嬉しかったです。これからも積極的に参加していきたいです。

(医事課 新城 ちあき)



3月3日はひな祭り♪

3月3日ひな祭りの行事食として、「花寿司」と「ひなあられ」、「メッセージカード」を提供しました。

花寿司というのは、ひな祭り用の太巻きとして知られています。太巻きのその断面が花に見えるように細工したもので、どこから切っても同じ花柄模様が出てくるので、まるで金太郎飴のようなイメージです。

花びらの部分は、色付けした寿司飯の細巻を5本ほど巻き、芯となる花の中央は、きゅうりやベッタラ漬けを用意します。芯のまわりに色付けした細巻で囲み、隙間には茹でた青菜、

さらに白い酢飯と海苔で巻くと出来上りです。この作り方を覚えてしまえば、色々好きな食材で楽しめますので、ご家庭でもぜひ挑戦してみてください。

栄養管理室では、入院されている患者様に毎日の食事を提供するだけでなく、季節の移り変わりや行事等をすこしでも感じてもらい、療養生活を明るく過ごせるよう、日々努めています。

今後も患者様に喜ばれる食事作りを心がけ、栄養管理室一同頑張っていきたいと思っております。

(栄養管理室 上地大)



第20回検査部学術研究発表会

二月十六日(土)、第二十回検査部学術研究発表会が沖協講堂にて開催されました。沖協、中協、とよみより二十八名の検査技師が参加しました。また、他部署より四名の方の参加もありました。内容は一般演題が十六演題、沖協の仲田先生による特別講演「沖縄県の肝疾患とアルコール消費量」でした。検査に関する発表が様々あり、質疑も活発で、良い議論・勉強の場になったと思います。

また今回、第二十回を迎えるということで、医師を対象に検査室に対するアンケートを実施し、その結果報告もありました。これにより、検査室に対する評価、不満、要望などを知ることができ、様々な課題が見えてきたと思います。

今回の発表会を通して、向上心を高め、スキルアップに繋げることが出来ました。

(検査室 諸見謝 幸恵)

診療体制変更ご案内

診療体制の変更をご案内いたします。

平成25年1月～追加となっています。

- ・小児科 中村 真紀 先生
第2・4火曜日 午後
- ・整形外科 上原 昌義先生
第2・4土曜日 午前

3月15日～診療終了となります。

- ・泌尿器科 嘉手川先生 診療終了

診療終了の科につきまして、患者様には御迷惑をおかけしますが、どうぞご了承ください。

(医局事務 伊波 達郎)

医療事務体験実習

沖縄中央学園 2年生



私は今回の実習で、医療事務という仕事がチームワークと患者様に対する思いやりが大事であるという事、また病院の顔であるという事が分かりました。受付や外線の電話対応ではそれが顕著に表れます。今回の実習では電話対応に反省点が多く見られたり、自分の勉強不足な面を知ることが出来ました。

受付・会計・レセプト点検・レセプト提出など貴重な体験をさせて頂き、医療事務の流れを少しではありますが、知ることができて本当に良かったです。何もわからない私でしたが、職員の方々の丁寧な指導で様々なことを学ぶことが出来ました。本当にありがとうございました。

(中島 彩加)

今回初めて病院で実際の医療事務を体験し、学校で学んだパソコン入力やレセプト作成が異なることに驚きました。授業では細かく習っていない生活保護受給者の医療券、会計の際の入力・会計等では確認事項が多く大変でしたが、職員の皆さんが丁寧に教えてくれて、しっかり覚えることができました。また、レセプト検で算定誤りを見つけたこと、レセプト提出を体験できたことはとても嬉しかったです。

忙しい中、細かい部分までしっかりと教えて頂いたことで、不安もなくなり楽しく学ぶことが出来ました。短い間でしたが、お世話になりました。

(山城 瑞姫)

一ヶ月間、中部協同病院で実習を行い、多くのことを学びました。学校では体験することができない、受付・会計・レセプト点検など様々な仕事を体験できました。レセプトの提出を行うための、支払い基金や国保連合会へ行かせてもらったことも貴重な経験となりました。

これからは、現場実習で学んだことを今後の学問や就職の際に活用していきたいと思えます。楽しく、充実した実習をさせていただいて本当にありがとうございました。

(中尾 朋代)